

製品の安全な使い方

平成25年11月15日

独立行政法人
製品評価技術基盤機構
九州支所
山本 修身

事故事例の紹介 ～再現映像を交えて

N I T Eには様々な事故情報が集まってきます。
その中から注意していただきたい事例として
以下の製品事故をご紹介します。

電気ストーブの事故

電源コード等の事故

〔 たこ足配線・束ねたコード
トラッキング現象
断線・半断線 〕

リコール中の電気こんろの事故

洗濯機の事故

電気ストーブの事故

【事故例 1】

住宅から出火して全焼し、1人が死亡した。
→電気ストーブの上に干していた洗濯物が落下して、ヒーターに接触し着火したものです。

【事故例 2】

電気ストーブがある居間付近から出火して全焼し、1人が死亡した。
→電気ストーブをつけたまま寝たため、布団がヒーターに接触し着火したものです。

落下した洗濯物の着火再現映像



接触した布団の着火再現映像



電気ストーブによる事故の注意ポイント

◆ストーブの上部や周辺で洗濯物を乾かさないうでください。洗濯ばさみで留めたつもりでも、乾燥して軽くなった洗濯物が上昇気流に煽られストーブの上に落下する危険性があります。

◆寝る時は、必ず電源スイッチを切りましょう。就寝中、寝返りをうった時に布団が接触して火災が起きた事例があります。

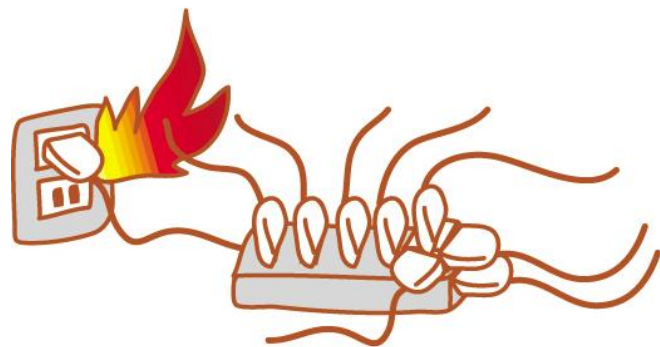


たこ足配線・束ねたコードによる事故

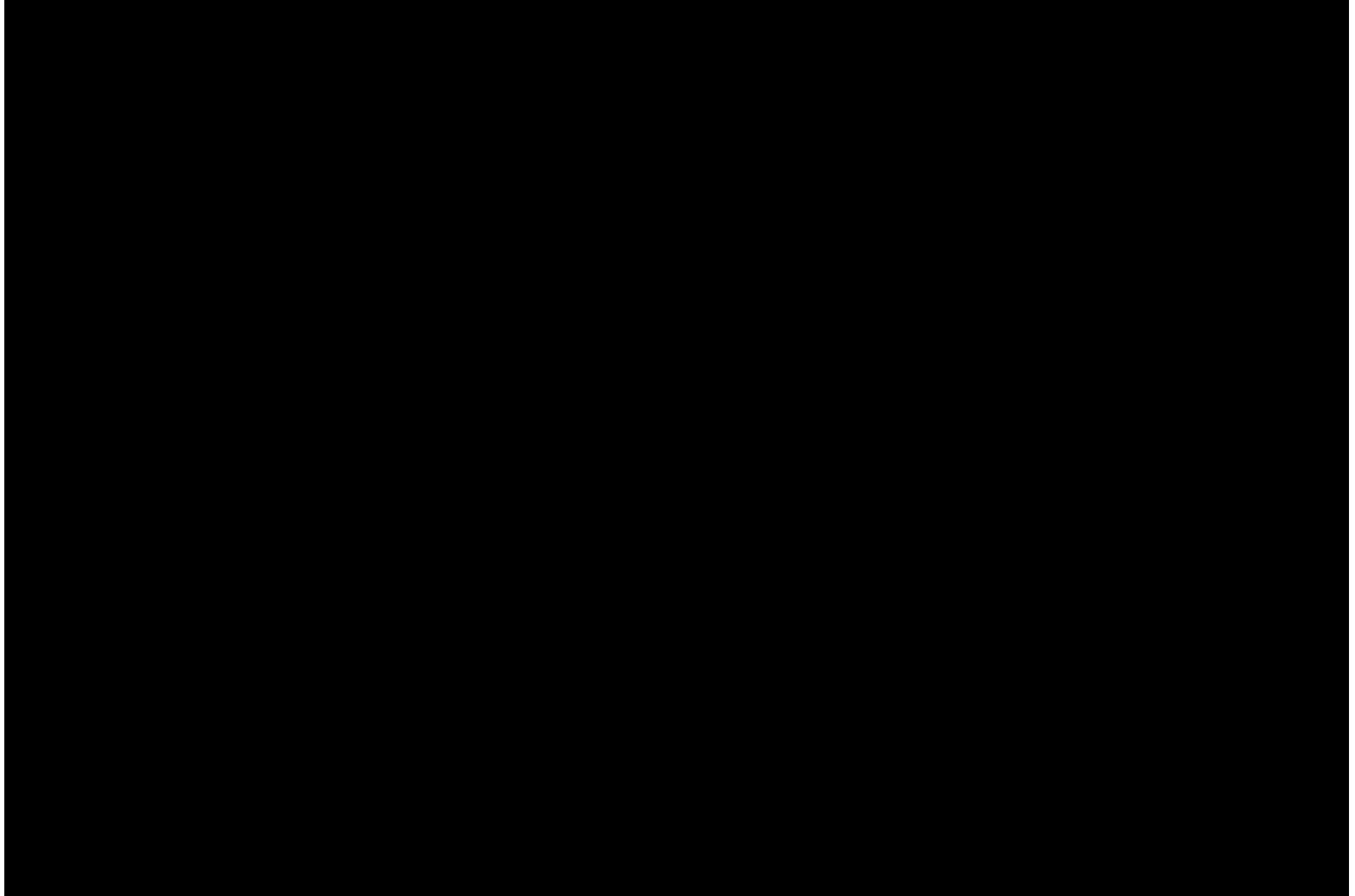
【事故例】

木造2階建て事務所兼住宅を全焼し、隣接する木造2階建て住宅など計5棟を焼き、家人が顔などに重度のやけどを負った。

→テーブルタップの**定格容量を超えてファンヒーターと電気毛布2枚を接続し、さらにコードを束ねて使用していたため、コードが過熱して発火した**ものです。



束ねたコードからの発火実験映像



たこ足配線による事故の注意ポイント

テーブルタップは、取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

- ◆ テーブルタップに表示された使用できる消費電力の合計を守ってください。
- ◆ コードを束ねたり、巻き付けたりして使用しないでください。放熱が妨げられて、コードの被覆温度が高くなり、発火の原因となります。

消費電力の表示例



トラッキング現象による事故

【事故例】

トイレ内の電源コンセントに接続していたACアダプターが焼損し、周辺が汚損した。

→製品の内部に水が浸入し、プラグ端子間で**トラッキング**が発生し、火災に至ったものです。

トラッキング現象とは

コンセントに差し込んだプラグの周辺に綿ぼこりや湿気などが付着することにより、差し込みプラグの刃の間に電流が流れて炭化し、導電化（トラックが形成）され、発火する現象です。



トラッキング現象による発火実験映像



トラッキング現象による事故の注意ポイント

電気製品の電源プラグをコンセントに差し込んだままにしていると**トラッキング現象**を起こす可能性が高くなります。

- ◆シーズンオフなどで使用しない時は、**電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。**
- ◆プラグに付いたほこりは**乾いた布などで拭き取ってください。**

コードの断線・半断線による事故

【事故例1】

ヘアドライヤーを使用していたところ、本体側のコード接続部から火花が飛び、腕にやけどを負った。
→日常的にコード根元が繰り返し曲げられていたため、**断線・スパーク**したものです。

【事故例2】

布団乾燥機を使用中、電源プラグから発煙し、製品の一部が焼損した。
→電源プラグに屈曲などの力が加わったため、**断線・スパーク**したものです。



ドライバーのコードの発火実験映像

ドライバー
コード発火

コードの断線・半断線による事故の注意ポイント

- ◆ 収納時に製品本体にコードを巻きつけないでください。また、使用中はコードは必ず伸ばしてください。
- ◆ コードが家具などの下敷きになったり、ドアに挟んだりしていないかをご確認ください。コードの芯線が断線し、発火の原因となります。
- ◆ プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。コードの芯線が断線し、発火の原因となります。



リコール中の電気こんろの事故

【事故例】

電気こんろ及び周辺を焼損する火災が発生した。

→ 身体等が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入り、電気こんろの上に置かれていた樹脂製のかごが発火したものです。



誤ってスイッチが入り可燃物が発火する再現映像



リコール中の電気こんろの事故の注意ポイント

組み込み式の電気こんろにおいて、電源スイッチのつまみが飛び出した構造のものはリコール改修が行われています。

- ◆ まだ、改修されていない場合は、製造事業者等や小形キッチンユニット用電気こんろ協議会に連絡をして、製品の改修を受けてください。身体や荷物等がつまみに触れてスイッチが入ることがあり危険です。

リコール製品の紹介サイトについて

○製品事故が発生した等の理由で様々な製品でリコールがされています。リコール製品の情報は下記サイト等で容易に確認することができます。お持ちの製品がリコール製品の場合、直ちに使用を中止して製造事業者等に問い合わせてください。

①経済産業省

[製品安全ガイド リコール情報]

リコール情報についてホームページで情報提供を行っています。

http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html

②独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)

[NITE社告・リコール情報]

事業者等が行ったリコール情報を統一フォームに編集し公開しています。

<http://www.nite.go.jp/jiko/index4.html>

③消費者庁

[リコール情報サイト]

各省庁等がそれぞれ公表しているリコール情報を分野横断的に確認することができます。

<http://www.recall.go.jp/>

④独立行政法人国民生活センター

[回収・無償修理等の情報]

事業者が新聞等に掲載した回収・無償修理等の情報を集めホームページで公開しています。

<http://www.kokusen.go.jp/recall/recall.html>

洗濯機の事故

【事故例 1】

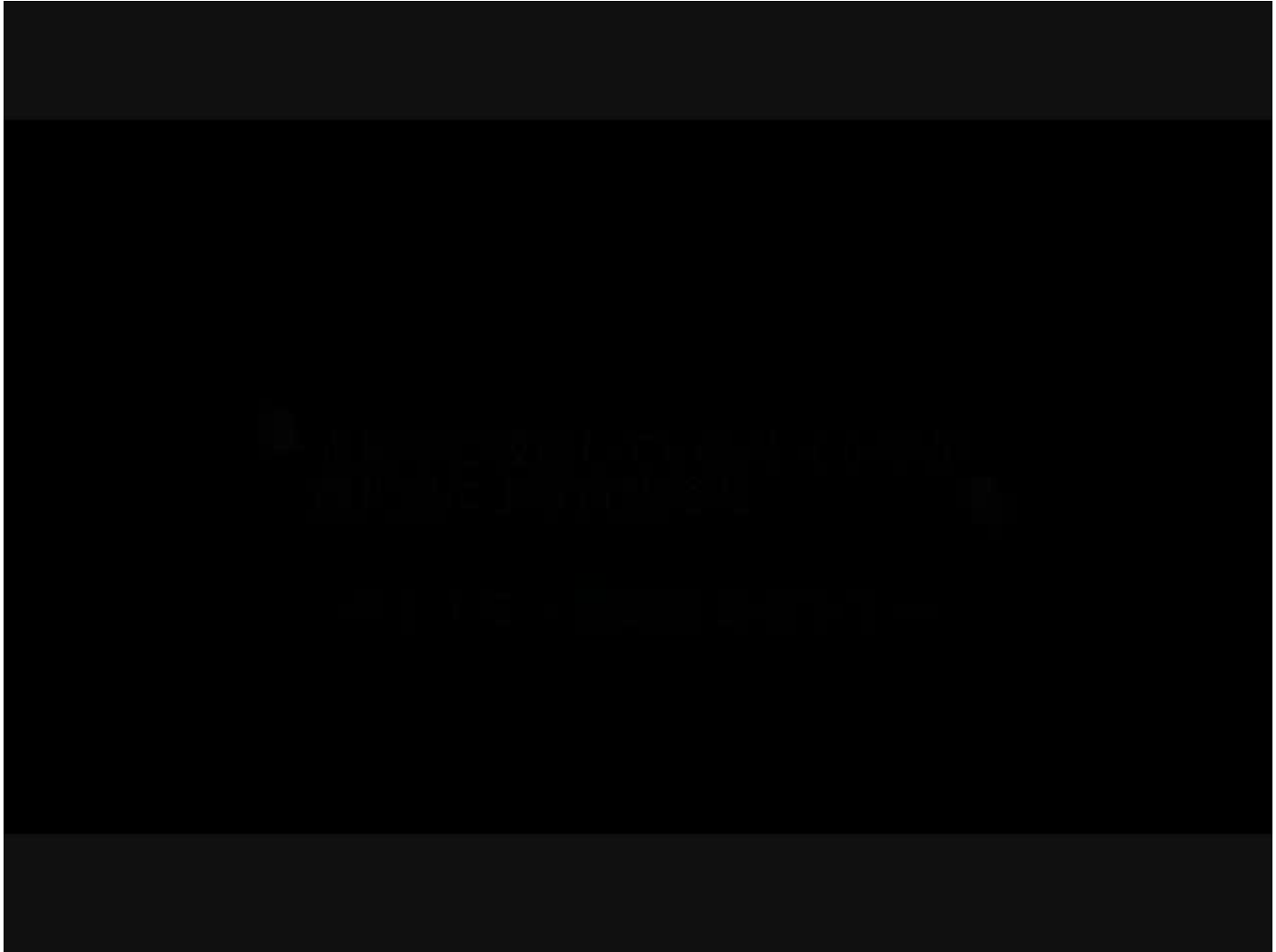
乾燥中の衣類が燃え、乾燥機を焼いた。
→オリーブオイルの付いた洗濯物を洗濯後に乾燥運転したため、洗濯物に残っていた**オイル**が酸化反応を起こして発熱して**自然発火**し、乾燥機を焼損したものです。

【事故例 2】

洗濯物を取り出そうとしたら、洗濯物に指が巻き込まれて人差し指を負傷した。
→**洗濯機が完全に止まっていない状態で手を入れたため**、回っていた洗濯物が指に絡みつき負傷したものです。



オイルの自然発火の実験映像



洗濯機に指が巻き込まれる実験映像



洗濯機の事故の注意ポイント

- ◆アロマオイル、食用油、機械油、ベンジン、ガソリンなどが付着したタオルや衣類は洗濯した後も乾燥機を使用しないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。
- ◆脱水槽が完全に止まるまでは、槽の中の洗濯物には絶対に手を触れないでください。ゆっくりした回転でも水分を含んだ洗濯物が手に巻き付き、重量が指にかかって大けがをすることがあります。

くらしに潜む危険

- ◆ 塗装工事中、ガスふろがまで一酸化炭素中毒
- ◆ 電子レンジで飲み物が突然沸騰
- ◆ ゆたんぽで低温やけど
- ◆ LEDランプの発煙
- ◆ 保管中のボタン電池の破裂

などの誤使用や不注意により事故が発生しています。

これらの事故から身を守るには・・・

「身・守りハンドブック2013」は、これまで実際に発生した誤使用や不注意の事故事例を取り上げ、製品と安全につきあうための心構えをまとめたものです。

ダウンロードも出来ます。下記のホームページで
http://www.nite.go.jp/jiko/handbook/goshiyou_handbook.html



安全とあなたの未来を支えます

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

サイトマップ 文字を大きくするには

▶ English

製品安全分野

適合性認定分野

化学物質管理分野

バイオテクノロジー分野

確かな技術と信頼できる情報をもとに
くらしの安全と未来への挑戦を支え続けます

注目情報

報告・リコール

13.08.01 更新

最新事故情報

13.07.31~13.08.06

電気/ガスの法定講習

13.03.31 業務終了

特許微生物寄託業務の一元化

RMinfo 及び COMAR 関連業務、移管

NITEフレンドシップデイ

平成25年8月18日(日)開催(10:00~17:00) 入場無料

お知らせ

→これまでのお知らせ

- 2013年08月02日 非常勤職員の募集ページを更新しました。
- 2013年07月31日 【製安】事故情報収集制度における事故情報の調査結果について (H25年度第1四半期調査終了分) (2/2)
- 2013年07月23日 【製安】「生活安全ジャーナル」第15号を掲載、ダウンロードを開始しました。
- 2013年07月19日 職員の募集ページを更新しました。
- 2013年07月17日 【製安】事故情報収集制度における事故情報の調査結果について

キッズページ



ナイトについて

■ ナイトの基本理念

■ ナイトの概要

■ ナイトの情報公開

募集等について

調達

公募

採用

NITEホームページ(製品安全分野)

<http://www.jiko.nite.go.jp/>

nite 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

| [サイトマップ](#) | [リンク集](#) | [English](#) |

[NITEトップ](#) > [製品安全・事故情報](#)

製品安全分野

～暮らしの安心を支援する、安全・快適さに関する情報の発信～

[【注意喚起】災害復旧時の製品事故の防止について](#)

[社告・リコール](#) | [特記ニュース](#) | [最新事故情報](#) | [事故の調査結果\(検索\)](#)

製品安全・事故情報

消費者のみなさまへ

◆◆◆◆◆

[注意喚起リーフレット](#) >>

[注意喚起ちらし](#) >>

[注意喚起リンク集](#) >>

[ミニポスター\(一部動画付\)](#) >>

[身・守りハンドブック](#) >>

[教育DVDハンドブック](#) >>

[生活安全ジャーナル](#) >>

[製品安全情報マガジン\(PSマガジン\)](#) >>

◆◆◆◆◆

[What's New](#) >>

[プレスリリース](#) >>

[特記ニュース](#) >>

[最新事故情報](#) >>

[事故情報の検索](#) >>

[社告・リコール情報](#) >>

[社告・リコールの検索](#) >>

[報告書](#) >>

[リンク集](#) >>

[立入検査](#) >>

[事故情報収集制度について\(制度の体系図\)](#) >>

[製品事故情報の収集への協力お願](#)

製品安全・事故情報

消費生活用製品(家庭用電気製品、燃焼器具、乗物、レジャー用品、乳幼児用品等)の欠陥等により人的被害が生じた事故、人的被害が発生する可能性の高い物的事故、及び製品の欠陥により生じた可能性のある事故に関する情報を提供しています。



注意喚起リーフレット

季節別に発生する事故事例と事故防止のポイントをわかりやすく説明したリーフレットです。



注意喚起ちらし

事故防止のポイントやリコール社告を中心に更にわかりやすく説明したちらしです。



ミニポスター
(一部動画つき)

NITEで収集した事故情報を基に作成したミニポスター(及び再現実験映像[swf])です。「注意喚起リーフレット」等と一緒にご利用ください。



身・守りハンドブック
(誤使用防止ハンドブック)

誤使用事故を防止する目的で、消費者用、事業者用の2つのハンドブックを作成しました。



生活nite安全
ジャーナル

製品安全の情報について総合的に提供するNITE製品安全広報誌です。



PS製品安全情報マガジン
～配信登録はこちらから～

製品安全に関する情報をタイムリーに提供しています。

●標準化の推進

製品事故の未然・再発防止の観点で、消費者用製品の安全に関わる標準化業務を実施しています。

- 高齢者、乳幼児事故未然防止・再発防止のための標準化
- 技術基準体系等の見直し(電気用品安全法)
- 国際標準化
- 製品安全に関するデータ提供

●製品安全・事故情報に関するお問合せ先
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 製品安全調査課
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館
Tel 06-6942-1113 Fax 06-6946-7280

E-mail jiko@nite.go.jp

※フリーメールは受信できません。電話又はFAXをご利用ください。

電気工事士講習/ガス工事監督者講習

約50万人の第1種電気工事士と約4万人のガス消費機器設置工事監督者に対し、工事の欠陥による災害の発生を防止できるよう、技術上の情報等を提供するための法定講習を実施しています。

事故情報の検索

事故情報の検索 | 独立行政法人製品評価技術基盤機構 - Windows Internet Explorer

http://www.jiko.nite.go.jp/php/jiko/search/index.php

事故情報の検索 | 独立行政法人製品評価技術...

nite 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全分野
～暮らしの安心を支援する、安全・快適さに関する情報の発信～

HOME > 製品安全・事故情報 > 事故情報の検索トップ > 事故情報の検索

事故情報の検索

事故情報データベース検索の手引き

- 平成8年度(1996年度)から収集したデータが保存されています。
- キーワード、検索項目、選択肢等の検索条件により絞り込み検索が可能です。

	キーワード		検索項目		選択肢
● キーワード条件	1	を	指定なし	に	含む
	2	を	指定なし	に	含む
	3	を	指定なし	に	含む

● 条件

1・2・3全てを満たしているもの

● 全角/半角

区別しない 区別する

検索する クリアする

Copyright 2002 - 2011 (C) National Institute of Technology and Evaluation All rights reserved

検索画面

事故情報の検索

NITEが平成8年度から収集した事故情報4万1千件以上が検索できます。

キーワード

1 を

2 を

3 を

キーワードに調べたい製品名を入力し **検索する** 検索ボタンを押すと検索できます。

最新の社告・リコール

<http://www.nite.go.jp/jiko/index4.html>



製品安全分野

製品に関する事故情報や高齢者・障害者に配慮した国際・国内規格・技術データなどの情報を提供しています。

製品安全・事故情報



[注意喚起リーフレット](#) >>

[注意喚起チラシ](#) >>

[注意喚起リンク集](#) >>

[ミニポスター\(一部動画付\)](#) >>

[身・守りハンドブック](#) >>

[教育DVDハンドブック](#) >>

[生活安全ジャーナル](#) >>

[製品安全情報マガジン\(PSマガジン\)](#) >>



[What's New](#) >>

[プレスリリース](#) >>

[特記ニュース](#) >>

[最新事故情報](#) >>

[事故情報の検索](#) >>

[社告・リコール情報](#) >>

[社告・リコールの検索](#) >>

[報告書](#) >>

[リンク集](#) >>

[立入検査](#) >>

[原因究明機関ネットワーク総覧](#) >>

[製品安全講座](#) >>

[製品安全ガイドへ\(経済産業省\)](#) >>

最近の社告・リコール

事業者等が行った社告・リコール情報をNITEが同一のフォームに編集しています。

* 赤字の記載は重大製品事故契機のリコールを表します。

○NITE要約版

<平成25年4月8日 >

[平成25年4月8日 株式会社まるき 「鍋つかみ」\(HP\)](#)

当製品において、加熱直後の土鍋を持つ際などに使用した場合、フェルトが溶けて火傷する、おそれのあることが判明。(回収(返金))

[平成25年3月28日 ヤンマー株式会社 「家庭用生ごみ処理機\(再告知\)」\(新聞\)](#)

当製品において、断熱材の材質が不適切な為、ヒーター部から断熱材に着火、製品より発火するおそれがあることが判明。*2010/3/17にホームページ上で実施した告知の再告知(回収(無償交換:代替品))

[平成25年3月22日 日本トイザらス株式会社 「乳幼児用押し車」\(HP\)](#)

当製品において、上部ハンドルを持ち前方に押し進める際に、前輪が車軸より外れる場合があることが判明。また、前輪を車軸に固定している金属ネジおよびプラスチック製ワッシャーも同様に外れ、これらの部品を乳幼児が誤飲する危険性があると判断した。(回収(返品または返金))

[平成25年3月21日 バガージュイン株式会社 「ベビーカー」\(HP\)](#)

当製品において、キャリーハンドルの接続箇所に破損の恐れがあり落下の危険があることが判明。(無償交換(検査済みキャリーハンドル))

[平成25年3月15日 ガデリウス株式会社\(現 ガデリウス・インダストリー株式会社\) 「住宅用換気扇」\(HP\)](#)

当製品において、長期間の使用により、当該製品内部のモーターコイル巻線の絶縁が劣化し、レイヤーショートが生じたためモーター部が過熱されるおそれがあることが判明。(無償改修(ヒューズの取り付け))

[平成25年3月15日 株式会社川島洋行\(輸入元、販売\)、株式会社カワシマサイクルサプライ\(販売\)、株式会社インターマックス\(輸入元、販売\)、株式会社日直商会\(輸入元、販売\)、株式会社深谷産業\(輸入元、販売\) 「ハンドルステム」\(HP\)](#)

当製品において、ハンドルクランプを固定するボルトを締め過ぎると、走行中に破損する恐れが高いと判断したため。(回収(無償部品交換:ハンドルクランプ部分))

[平成25年3月14日 ソニー株式会社 「液晶テレビ」\(HP\)](#)

当製品において、リアキャビネット(背面部)の壁掛け用取り付け部を用いて移動式(台車付)スタンドに設置したテレビが移動中に落下した事例が発生。(無償交換(リアキャビネット))

[平成25年3月11日 燦坤\(サンケン\)日本電器株式会社 「電気ストーブ」\(新聞\)](#)

製品安全情報マガジン(PSマガジン)

事故の未然・再発防止のため、気を付けて欲しい事故情報・リコール情報を月2回(第2・4火曜日)に電子メールで発信していますので、ぜひPSマガジンにご登録ください。

配信ご希望の方は、ホームページにて
電子メールアドレスをご登録ください。

登録 <http://www.nite.go.jp/jiko/psm/>

■ 製品安全情報マガジン (PSマガジン)

製品評価技術基盤機構(NITE)では、NITEに集約される製品安全に関する情報を製品事故の未然・再発防止の観点から、製品安全情報マガジン(PSマガジン)によってタイムリーに提供しています。毎月第2・4火曜日に配信しています。

新規登録 新規に配信を希望される方はこちらから登録を行ってください。

登録変更・解除 **パスワード再発行**

登録内容の確認・変更、メール配信の停止 パスワードを忘れた方は、こちらから再発を希望される方はこちらからお願います。※ 行を行ってください。

※パスワードの入力が必要です。

バックナンバー						
2011	2010	2009	2008	2007	2006	2005
2013年						
- Vol.191	4月23日号	「電池による事故」				
- Vol.190	4月9日号	「電気洗濯乾燥機による事故」				
- Vol.189	3月12日号	「リコール中の電気こまごによる事故」				
- Vol.188	3月12日号	「経年劣化による事故」				
- Vol.187	2月26日号	「ガスふろがま及び石油ふろがまの事故」				
- Vol.186	2月12日号	「いすゞによる事故」				
- Vol.185	1月29日号	「はしご、脚立及び除雪機の事故」				
- Vol.184	1月15日号	「電源コードなどによる事故」				
2012年						
- Vol.183	12月25日号	「ガスこまご及びカセットこまごによる事故」				
- Vol.182	12月11日号	「玩具による事故」				

配信サンプル

2013.4.23 VOL.191
PSマガジン(製品安全情報マガジン) 製品安全についての情報をお届けします。(第2・4火曜日発行)

独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE・ナイト)
製品安全センター

来週からゴールデンウィークが始まります。どこへ行こう、何を食べようとかあれこれ旅行計画を立てるだけでも楽しいものです。しかし、せっかくの旅行なのに充電や予備の電池を忘れてしまい、途中からカメラや携帯電話が使えなくなったこともあるのではないのでしょうか。今回は、電池による事故をご紹介します。

項目一覧

- 製品事故収集情報
 - 電池による事故
 - 消費生活用製品の事故情報収集状況(4月3日～4月16日受付132件)
- 社告・リコール情報(1件)
- NITEからのお知らせ
 - 事故情報収集制度における事故情報の調査結果(H24年度第4四半期調査終了分)(2/2)
- その他の製品安全情報
 - iPod nanoの製品事故に係る定期報告
 - 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について
 - R-MAP実践研究会 研究員募集
 - R-MAPセミナー参加者募集
- 編集後記
 - 製品事故収集情報
 - ◆◆◇ 電池による事故 ◇◆◆
 - (事例1)【外部からの圧力による内部ショート】(リチウム充電電池)
携帯電話機から取り外して置いていた電池パックが、発火・爆発して3mほど飛び、ベッドの一部とクッションが焦げた。
→ 外部応力によって電極が損傷したため、電解液等が急激に膨張し発火したものと推定されます。なお、使用者は当該電池パックが膨らんできたため、指で押したり、机の角にぶつけてへこまそうとしていました。
 - (事例2)【逆装てんによる事故】(アルカリ乾電池)
ランタンに乾電池を装てんし、テントに吊していたところ、乾電

注意喚起ちらし

実際に起こった事故事例やリコール情報を掲載したちらしを無償でダウンロードできます。(白黒印刷にも対応しています)

<http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/chirashi.html>

注意喚起ちらし

製品評価技術基盤機構(NITE)で収集した事故情報から、実際に起こった事故事例と注意喚起をわかりやすく説明したちらし「**こんな事故にもご用心**」と、最近公表されたリコール情報を抜粋したちらし「

リコールなど注意を呼びかけています」を掲載しています。

どちらのちらしも**無償でダウンロード**できますので、ご活用ください。(白黒印刷可)


過去のちらし：[平成24年度](#)・[平成23年度](#)・[平成22年度](#)・[平成21年度](#)

平成25年度発行分：

・定期発行：No.44、No.45、No.46、No.47、No.48

最新号No49：リコールなど注意を呼びかけています(2013.09.17)

下の画像をクリックすると、拡大してご覧いただけます。

 [印刷用PDF\(884KB\)ダウンロードはコチラをクリック](#)

掲載内容

- ・椅子
- ・子ども用ベッド
- ・ぬいぐるみ
- ・眼鏡フレーム
- ・自転車用ブレーキ
- ・ダイビング用高圧ホース

ミニポスターと再現実験映像

<http://www.nite.go.jp/jiko/poster/poster.html>

注意喚起ポスター（pdf型式）と再現実験動画は無償でダウンロードできます。

動画をクリックすると再現実験動画がご覧いただけます。

ミニポスター（一部動画付）

このページで公開されているミニポスター（及び再現動画）は、製品評価技術基盤機構（NITE）で収集した事故情報を基に作成しています。

ミニポスター及びイメージ動画は無償でダウンロードできますので、「注意喚起リーフレット」等と併せてのご利用をおすすめします。なお、当リーフレットは製品の取り扱いに対する保証をするものではありませんので、製品を正しく安全にご使用していただくためには、取扱説明書を必ずお読みください。

ポスターカテゴリー一覧

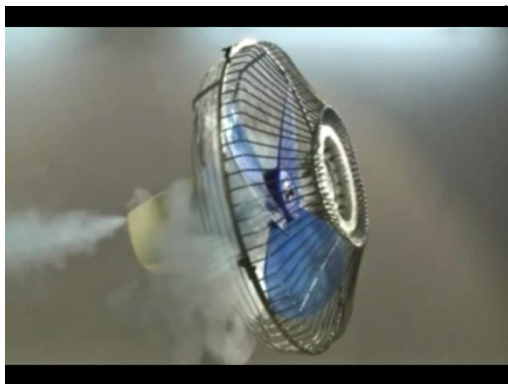
家庭用電気製品

燃焼器具

その他

家庭用電気製品ポスターINDEX

- | | | | |
|--------------|---------------|----------------|---------------|
| ▶ 1-1 扇風機1 | ▶ 1-2 テレビ | ▶ 1-3 温水洗浄便座 | ▶ 1-4 ヘヤドライヤー |
| ▶ 1-5 電源プラグ | ▶ 1-6 水槽用ヒーター | ▶ 1-7 テーブルタップ | ▶ 1-8 電気こんろ1 |
| ▶ 1-10 突沸 | ▶ 1-11 電源コード1 | ▶ 1-12 電源コード2 | ▶ 1-13 洗濯物 |
| ▶ 1-15 洗濯機 | ▶ 1-16 扇風機2 | ▶ 1-17 シュレッダー | ▶ 1-18 電気ストーブ |
| ▶ 1-19 こたつ1 | ▶ 1-20 電源コード3 | ▶ 1-21 扇風機3 | ▶ 1-22 エアコン1 |
| ▶ 1-23 IHこんろ | ▶ 1-24 電子レンジ | ▶ 1-25 乾燥機 | ▶ 1-26 照明器具 |
| ▶ 1-27 電池 | ▶ 1-28 こたつ2 | ▶ 1-29 電気カーペット | ▶ 1-30 電気こんろ2 |



扇風機の発火映像

<p>1-1 扇風機1 扇風機からの出火</p> <p>事故の概要 【事故】扇風機が動作中に発火し、周囲の可燃物に引火して火災が発生した。原因は、扇風機の内部に異物が入り、モーターの発熱による発火と見られる。</p> <p>事故の要因 扇風機の内部に異物が入り、モーターの発熱による発火と見られる。また、扇風機の電源コードが破損し、ショートしたことが原因と見られる。</p> <p>事故防止のために 扇風機の内部に異物が入らないように注意する。 扇風機の電源コードが破損していないことを確認する。</p> <p>(PDF型式 27KB) ポスター用イメージ動画 1. 動画</p>	<p>1-2 テレビ(ブラウン管型) テレビ(ブラウン管型)からの出火</p> <p>事故の概要 テレビ(ブラウン管型)が動作中に発火し、周囲の可燃物に引火して火災が発生した。原因は、テレビの内部に異物が入り、発熱による発火と見られる。</p> <p>事故の要因 テレビの内部に異物が入り、発熱による発火と見られる。また、テレビの電源コードが破損し、ショートしたことが原因と見られる。</p> <p>事故防止のために テレビの内部に異物が入らないように注意する。 テレビの電源コードが破損していないことを確認する。</p> <p>(PDF型式 28KB) ポスター用イメージ動画 1. 動画</p>	<p>1-3 温水洗浄便座 温水洗浄便座の発火事故</p> <p>事故の概要 温水洗浄便座が動作中に発火し、周囲の可燃物に引火して火災が発生した。原因は、温水洗浄便座の内部に異物が入り、発熱による発火と見られる。</p> <p>事故の要因 温水洗浄便座の内部に異物が入り、発熱による発火と見られる。また、温水洗浄便座の電源コードが破損し、ショートしたことが原因と見られる。</p> <p>事故防止のために 温水洗浄便座の内部に異物が入らないように注意する。 温水洗浄便座の電源コードが破損していないことを確認する。</p> <p>(PDF型式 29KB) ポスター用イメージ動画 1. 動画</p>	<p>1-4 ヘヤドライヤー ヘヤドライヤーからの出火</p> <p>事故の概要 ヘヤドライヤーが動作中に発火し、周囲の可燃物に引火して火災が発生した。原因は、ヘヤドライヤーの内部に異物が入り、発熱による発火と見られる。</p> <p>事故の要因 ヘヤドライヤーの内部に異物が入り、発熱による発火と見られる。また、ヘヤドライヤーの電源コードが破損し、ショートしたことが原因と見られる。</p> <p>事故防止のために ヘヤドライヤーの内部に異物が入らないように注意する。 ヘヤドライヤーの電源コードが破損していないことを確認する。</p> <p>(PDF型式 21KB) ポスター用イメージ動画 1. ドライヤーコードの発火</p>
---	--	--	---

製品事故の防止についての記者説明会(注意喚起)

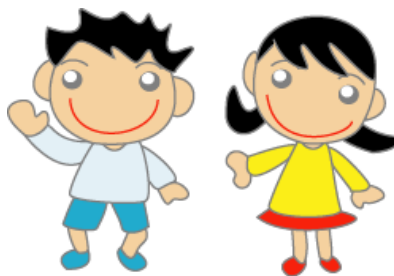
製品事故に遭わないために製品事故の防止について報道機関への説明会を毎月開催しています。これに併せて支所ごとに地方新聞社に説明資料と地域ごとの事故の概要も提供しています。また、消費生活センター等の消費者展での事故品展示、ポスター展示も行っています。

H24年

- 1月 ガスこんろ等の事故の防止について
暖房器具による事故の防止について(再注意喚起)
- 2月 電気こたつ、ゆたんぽ等の冬場の事故の防止について
除雪機の事故の防止について(再注意喚起)
- 3月 はしごや脚立等による事故の防止について
- 4月 電子レンジ及び電子レンジとの組み合わせで使用される製品の事故の防止について
- 5月 乾燥機及び除湿機による事故の防止について
- 6月 エアコン及び扇風機による事故の防止について
- 7月 照明器具による事故の防止について
電池による事故の防止について
- 8月 介護現場における介護ベッド等による事故の防止について
- 9月 家庭内における子どもの事故の防止について
- 10月 石油ストーブによる事故の防止について
電源コード及び配線器具による事故の防止について
- 11月 電気こたつ、電気カーペット及びゆたんぽの冬の事故の防止について
- 12月 ガスこんろ及びカセットこんろの事故の防止について

事故 ナイト いいね

<http://www.jiko.nite.go.jp/>



安全とあなたの未来を支えます

nite National
Institute of
Technology and
Evaluation

独立行政法人 製品評価技術基盤機構

独立行政法人製品評価技術基盤機構
九州支所

TEL: 092-551-1315

FAX: 092-551-1329